

3 バリアフリーの取り組み

(1) バリアフリー教室

高齢者や障がい者等の方々が公共交通機関を円滑に利用できるように「お手伝いしましょうか」と自然に声をかけて快くサポートできる「心のバリアフリー」を推進することを目的として、平成27年2月10日に姫路市立神南中学校において、同校1年生95名を対象に「バリアフリー教室」を開催した。教室では、車いす体験、高齢者疑似体験及びノンステップバスを使用しての課外授業を行った。

(2) スパイラルアップを図る取り組み

(ア) 「バリアフリーなまちづくりを考えるつどい」の開催

バリアフリー施策におけるPDCAを実施するため、学識者らによるバリアフリーに関する調査研究及び先進的な取り組み事例を広く社会に知っていただき、バリアフリー化を段階的、継続的に普及させることを目的として、近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪航空局及び神戸運輸監理部の四官署の連携により、平成26年11月6日に「バリアフリーなまちづくりを考えるつどい」を開催した。

(イ) バリアフリーネットワーク会議の開催

学識者・高齢者・障がい者団体・施設設置管理者・行政等が一堂に会して、バリアフリーの現状把握・課題の抽出・対応方策の検討や提案・優れた取り組みの紹介等により情報共有を図り、お互いに協力関係を築きながら連携してバリアフリー化の進展を図るためのバリアフリーネットワーク会議を、近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪航空局及び神戸運輸監理部の四官署の連携により、毎年実施している。

平成26年度は「旅行・観光の際の移動手段の確保とバリアフリーに関する情報提供」をテーマに、平成26年5月12日に姫路市において府県別会議としての「兵庫県バリアフリーネットワーク会議」を開催するとともに、それら府県別会議での事例や意見のとりまとめを行う上位会議として、平成26年12月19日に「近畿地域バリアフリーネットワーク会議」を開催した。